



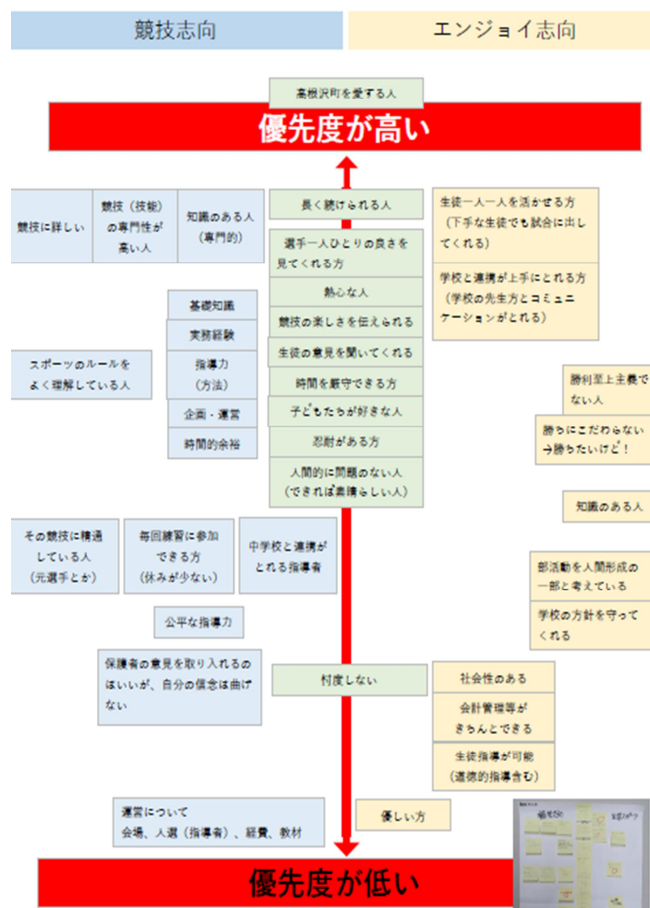
部活動地域移行推進委員会



令和6年11月から令和7年6月にかけて、3回の会議を行いました。第2回の会議の一部でワークショップを実施したところ、たくさんのアイデアをいただいただけでなく、活発な意見交換が行われました。以下は、模造紙に貼った付箋を打ち直したものです。

指導者に求められるもの

※7.1.28 高根沢町部活動地域移行推進委員会



答申



令和7年6月の会議で答申案を協議し、7月に委員長から教育長へ答申しました。以下は答申の内容です。

I 学校部活動

- 適切な運営のための体制整備を図ること
 - (1) 学校部活動に関する方針を策定すること
 - (2) 指導・運営に係る体制を構築すること
- 学校部活動における安全管理を徹底すること
- 合理的でかつ効率的・効果的な活動を推進すること
 - (1) 適切な指導を実施すること
 - (2) 部活動用指導手引きを活用すること
- 適切な休養日等を設定すること
- 生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化芸術環境を整備すること
- 学校部活動の地域連携を図ること

II 新たな地域クラブ活動

- 新たな地域クラブ活動を整備すること
- 適切な運営や効率的・効果的な活動を推進すること
 - (1) 参加者のニーズを把握すること
 - (2) 運営団体・実施主体を支援すること
 - (3) 指導者の質と量を確保すること
 - (4) 活動内容を充実させること
 - (5) 適切な休養日を設定すること
 - (6) 活動場所を確保すること
- 保護者等の負担軽減に配慮すること
- 学校との連携を図ること

III 学校部活動の地域展開に向けた環境整備

- 新たなスポーツ・文化芸術環境を整備すること

A 令和7年12月に文科省が示した「部活動改革及び地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン」では、休日については、「改革実行期間（R8～13）内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す。」としています。現在協議会で検討している「振興計画」に載る予定です。